

庚寅年正月庚寅日

2011-10-15 須賀隆

庚寅年正月庚寅日の日付の銘がある太刀が出土したという報道がありました。

<http://www.jiji.com/jc/zc?k=201109/2011092100320>

このことから「西暦 570 年頃には日本で中国式の暦法が使用されていた。日付は元嘉暦と矛盾しない。」ということがわかります。

下表は西暦 570(庚寅)年正月付近の庚寅日を、中国の色々な暦法で計算してみたものです。

国名	暦法	最初の施行	日付	備考
漢・新	太初暦	-103	閏 12 月 3 日	
漢・蜀	四分暦	85	閏 12 月 4 日	
呉	乾象暦	222	12 月 6 日	
魏・晋・宋	景初暦	237	12 月 6 日	
後秦	三紀暦	384	12 月 6 日	
北凉・北魏	玄始暦	412	正月 6 日	
宋・齊・梁	元嘉暦	445	正月 6 日	
梁・陳	大明暦	510	正月 6 日	
東魏	正光暦	534	正月 6 日	
東魏・北齊	興和暦	540	正月 6 日	
北齊	天保暦	551	正月 6 日	
北周	天和暦	566	正月 5 日	
北周・隋	大象暦	579	正月 5 日	
隋	開皇暦	584	正月 5 日	
隋・唐	大業暦	597	正月 6 日	
唐・周	儀鳳暦	665	正月 6 日	平朔・定朔とも
唐	大衍暦	729	正月 6 日	
唐	五紀暦	762	正月 6 日	
唐	宣明暦	822	正月 6 日	

太字は文献上日本へ伝来
網掛けは西暦 570 年以降施行

当時の暦法での正月の朔(中国時間)

平朔 570/1/24 22 時ころ

定朔 570/1/24 15 時ころ

±60 年の違いは有り得ない

$60 \times 12 + 7 \times 3 + 1 = 742$ か月 = 21,948.8 日 = (366*60 - 11.2) 日

$60 \times 12 + 7 \times 3 + 0 = 741$ か月 = 21,882.2 日 = (365*60 - 17.8) 日

可能性のある暦(北周・統一以前の隋という地理的に離れた国以外)および文献的に日本に伝来したとされる暦のすべてが、西暦 570(庚寅)年正月六日庚寅です。天文学的観測に基づいて暦法が設計される以上、暦法が変わっても朔の日時はそれほど変わらないからです。つまり「日付だけからでは元嘉暦とは特定できない」のです。

元命題	○	元嘉暦では庚寅年正月六日は庚寅日である	日付は元嘉暦と矛盾しない
逆	×	庚寅年正月六日が庚寅日であるなら元嘉暦である	日付から元嘉暦と特定
裏	×	元嘉暦でなければ庚寅年正月六日は庚寅日でない	逆と同値
対偶	○	庚寅年正月六日が庚寅日でなければ元嘉暦でない	元命題と同値

「西暦 570 年頃には日本で中国式の暦法が使用されていた。日付は元嘉暦と矛盾しないため、文献的記録から暦法は元嘉暦と推定される。」と理解するのが妥当でしょう。